

2 小中一貫教育

県内初の試みとして、令和2年度に東浦小・中学校が小規模特認校制度を導入し、令和3年度に角鹿小中学校が施設一体型の小中一貫校として開校しました。全市で9年間の「学びと育ちのつながり」を意識した小中一貫教育を進めています。

併設型（小規模）

小規模特認校の東浦小・中学校では、少人数によるきめ細かな指導を進めています。



◆小小連携◆

「中1ギャップ」の解消を目指し、中学校区ごとに小・小での合同授業・交流等を行っています。



小小交流授業

一体型（中規模）

施設一体型の角鹿小中学校では、小中学校の先生方がそれぞれの持ち味を生かし、連携して授業を進めています。



◆小中連携◆

子どもたちの得意を伸ばし、弱点を克服するために、小中学校の先生がお互いに協力して授業を行っています。



小中接続授業

分離型（大規模）

気比・松陵・粟野それぞれの中学校区では、小学校と中学校、また、小学校どうしが連携して、交流授業等を進めています。



◆小中高連携◆

学びの継続性・発展性を実感できるよう、高校生との授業や交流を行っています。



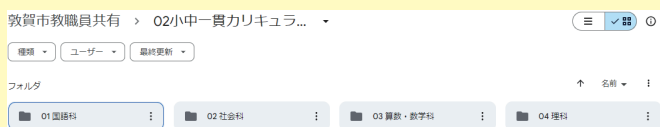
キャリア教育（小学校）



プログラミング（中学校）

小中一貫カリキュラム

子どもの「つまずき」に光をあて、その解消のために、小学3年生から中学2年生の間でまちがえやすい課題やその指導法のポイントを系統的に作成しました。全教職員が、クラウド上でデータを共有し、指導に役立てています。



一覧から教科を選択



R4国語【vol.1説明文】★全体カリキュラム.pdf
R4国語【vol.1説明文】①小3「言葉で遊ぼう」.pdf
R4国語【vol.1説明文】②小4「思いやりのデザイン」.pdf
R4国語【vol.1説明文】③小5「言葉の意味が分かること」.pdf
R4国語【vol.1説明文】④小6「笑うから楽しい」.pdf
R4国語【vol.1説明文】⑤中1「私のタンポポ研究」.pdf
R4国語【vol.1説明文】⑥中2「黄金の扇風機・サハラ砂漠の茶会...

学年ごとの指導案を検索